

まごころありがとう

令和6年11月1日～令和7年1月28日

次の皆さまから寄付をいただきました。厚く感謝申し上げます。(敬称略)

寄付金

イトーヨーカドー労働組合知多支部 6,651 円 (児童福祉事業推進のために)
匿名 100,000 円 (障がい者福祉事業推進のために)
久木 ちゑ子 10,000 円 (児童福祉事業推進のために)
匿名 26,591 円 (ボランティア事業推進のために)

寄付物品

株式会社 JERA 知多火力発電所 水 28 箱 (1 箱 24 本入)



Instagram

イベント情報

総合ボランティアセンターからのお知らせ ☎ 0562-39-0800

★ フリースペース「ひみつきち」 参加者・ボランティア募集中

発達に不安がある子どもとその兄弟児を対象に親、ボランティアの方々と様々なイベントを通して、子どもの成長を参加者同士で一緒に分かちあえる場所となっています。詳しくは二次元コードへ ▶



★ ボランティアタウンちた2025 できました!

ボランティアをお願いしたい人、活動したい人のためのガイドはこちら ▶



★ ボランティア活動保険 安心してボランティア活動をするために

ボランティア本人のためのボランティア活動保険と主催行事の参加者のためのボランティア行事用保険の2種類あります。補償内容、加入方法などの問合せは総合ボランティアセンターへ。

高齢者相談支援センターからのお知らせ ☎ 0562-54-1211

今年度も認知症介護者交流会・認知症カフェを開催します。

令和7年6月8日(日)11:30～八幡コミュニティセンターでカレーマルシェオレンジ第3回を開催します。

八幡チームオレンジのメンバーが、地域で暮らす認知症の方と一緒にカレーを作りますので、ぜひ食べに来てください。

詳細は知多市社会福祉協議会 HP をご覧ください。

福祉体験作文コンクール

入選

旭南中学校2年(当時) 鈴木 理世(すずきりせ)さんが入選しました

愛知県社会福祉協議会が主催するこのコンクールでは、福祉・ボランティア活動を通じて感じたことや考えたことを表した作文を県内の児童・生徒さんから毎年、募集しております。令和6年度は県内201校341編の応募がありました。その中から28作品の入選作品が選ばれ、知多市立旭南中学校2年(入選当時)鈴木理世さんの作文「私の気づき」が入選しました。おめでとうございます。右の二次元コードより作文全文と鈴木理世さんのインタビュー記事を掲載しています。ぜひご覧ください。



- Q 入選と聞いて率直な感想を聞かせて欲しいです。
A 入選したことに大変驚き、またとても嬉しく思っています。 Q and A
Q 福祉に興味を持ったきっかけは何ですか?
A 小さい子どもと触れ合うことが好きで、家の近くの子どもとよく遊んでいました。中学生になったので、ボランティア活動をしたいと思い、親子ひろばに参加しました。そこで、小さいお子さんと一緒に遊ぶ中で、お母さん達とお話をさせてもらう機会もあり、福祉に興味をもつようになりました。
Q 今後もボランティア活動をしたいと思いますか?
A 子どもと触れ合うことが好きなので、子どもに関係したボランティア活動をしたいと思っています。子ども食堂などの活動にもぜひ参加したいと思っています。

社会福祉法人知多市社会福祉協議会

〒478-0047 知多市緑町32番地の6

TEL 0562-33-7400 FAX 0562-32-1479

地域支え合い推進チーム(CSW) TEL 0562-39-0800

総合ボランティアセンター TEL 0562-39-0800

高齢者相談支援センター TEL 0562-54-1211

自立生活サポートセンター TEL 0562-39-3060



ちたのふくし

令和7年4月号 (No.191)

社会福祉協議会 にまつわる



お金の
はなし



愛知県
社会福祉協議会主催

福祉体験作文
コンクールで
入選がありました



あなたの思いやりで
大きく育つ地域の福祉